

2023年3月期 第2四半期（2022年9月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準） 補足資料

2022年11月1日
双日株式会社

(単位：億円)						(単位：億円)														
経営成績						セグメントの状況【売上総利益】					セグメントの状況【当期純利益（当社株主帰属）】									
	22/9期 実績	21/9期 実績	増減	23/3期 修正見通し (11/1公表)	進捗率 (対修正見通し)		22/9期	21/9期	増減	23/3期 修正見通し (11/1公表)	22/9期	21/9期	増減	前年同期比増減要因	23/3期 修正見通し (11/1公表)	足元の状況	23/3期 期初見通し			
収益	12,733	10,007	+ 2,726	-																
売上総利益	1,822	1,177	+ 645	3,400	54%	自動車	283	216	+67	500	45	34	+11	海外自動車事業における円安影響等により増益	60	概ね見通し通り	60			
販管費	▲ 1,056	▲ 838	▲ 218	▲ 2,300		航空産業・ 交通 プロジェクト	90	67	+23	200	20	14	+6	航空関連の収益貢献等により増益	50	概ね見通し通り	45			
その他の収益・費用	38	19	+ 19	20		インフラ・ ヘルスケア	113	83	+30	250	90	12	+78	通信タワー事業の持分一部売却に加え、 LNG事業や国内外発電事業からの収益貢献等により増益	120	上期の一過性要因に加え、国内外発電事業も順調であり、 上方修正	90			
金融収益・費用	12	▲ 2	+ 14	▲ 50		金属・資源・ リサイクル	546	153	+393	900	418	162	+256	石炭事業の販売価格上昇等により増益	650	上期の進捗に加え、足元の石炭市況及び鉄鋼事業会社等の 堅調な推移を織り込み、上方修正	510			
持分法による投資損益	249	169	+ 80	430		化学	327	254	+73	600	113	68	+45	化学品全般の市況上昇及び収益性改善等により増益	170	化学品全般での堅調な推移を踏まえ、上方修正	125			
税引前利益	1,065	525	+ 540	1,500	71%	生活産業・ アグリビジネス	183	165	+18	300	59	47	+12	肥料事業における収益性の改善に加え、 木材関連事業の販売価格の上昇等により増益	60	肥料事業の上期進捗を踏まえ、上方修正	30			
当期純利益 (内訳)	816	415	+ 401	1,150	71%	リテール・ コンシューマー サービス	214	153	+61	500	14	19	▲ 5	円安に伴う輸入食料品の収益性低下により減益	70	下期での資産入替等の影響を織り込み、上方修正	50			
当社株主帰属 非支配持分	789 27	394 21	+ 395 + 6	1,100 50	72%	その他	66	86	▲ 20	150	30	38	▲ 8		▲ 80		▲ 60			
基礎的収益力（※1）	1,023	511	+ 512	1,480																
包括利益（当社株主帰属）	1,486	583	+ 903																	
(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費（貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く）+ 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益						合計	1,822	1,177	+645	3,400	789	394	+395		1,100		850			

（※）2022年4月1日付の組織再編に伴い、「生活産業・アグリビジネス本部」、
「リテール・コンシューマーサービス本部」につきまして、前年同期の公表数値を変更しております。

(単位：億円)				
財政状態				
	22/9末	22/3末	増減	23/3末 修正見通し (11/1公表)
総資産	29,334	26,617	+ 2,717	30,000
自己資本（※2）	8,623	7,280	+ 1,343	8,700
自己資本比率	29.4%	27.4%	+ 2.0%	29.0%
ネット有利子負債（※3）	8,193	7,702	+ 491	8,700
ネットDER（倍）	0.95	1.06	▲ 0.11	1.0
リスクアセット	5,400	4,500	+ 900	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.6	0.6	0.0	-

（※2）自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。
（※3）ネット有利子負債の計算には「リース負債（流動・非流動）」を含めておりません。

(単位：億円)				
キャッシュ・フロー				
	中計2020 3ヵ年累計実績	22/3期 実績	22/9期 実績	中計2023 3ヵ年累計当初計画
基礎的営業CF	2,190	1,287	903	2,400 ～2,500程度
基礎的CF	560	105	582	中計2020・2023 6年間累計黒字
FCF	1,080	▲ 737	380	-

（補足）
22/9末において、現預金2,740億円に加え、円貨1,000億円（未使用）及び
21.25億米ドル（13.6 億米ドル使用）の長期コミットメントライン契約を有しております。

商品市況・為替				
	2021年度市況実績 (4～9月平均)	2022年度 期初市況前提 ⇒下期見通し (11/1公表)	2022年度市況実績 (4～9月平均)	直近市況実績 (10月26日時点)
石炭（原料炭） (*1)	US\$199.5/t	通期：US\$280.0/t 上期：US\$340.0/t 下期：US\$220.0/t	US\$345.3/t	US\$306.8/t
石炭（一般炭） (*1)	US\$138.3/t	US\$160.0/t ⇒US\$330.0/t (下期)	US\$401.3/t	US\$379.3/t
原油（Brent）	US\$71.2/bbl	US\$90.0/bbl	US\$/104.8bbl	US\$95.7/bbl
為替 (*2)	¥110.1/US\$	¥115.0/US\$ ⇒¥140.0/US\$ (下期)	¥135.3/US\$	¥148.2/US\$

(*1) 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なります。

(*2) 為替の収益感応度（米ドルのみ）は、¥1/US\$ 変動すると、売上総利益で年間7.5億円程度、
当期純利益（当社株主帰属）で年間3億円程度、自己資本で15億円程度の影響